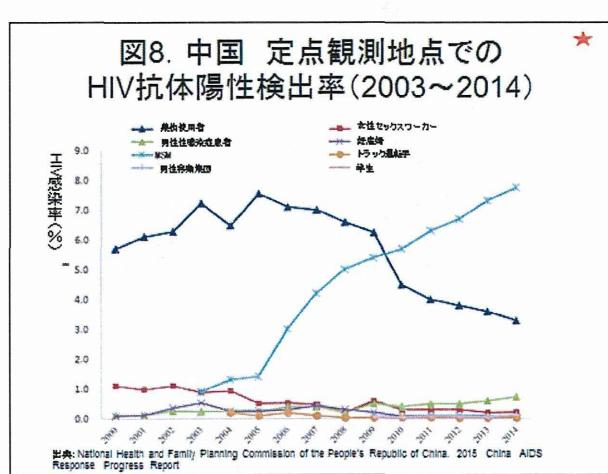
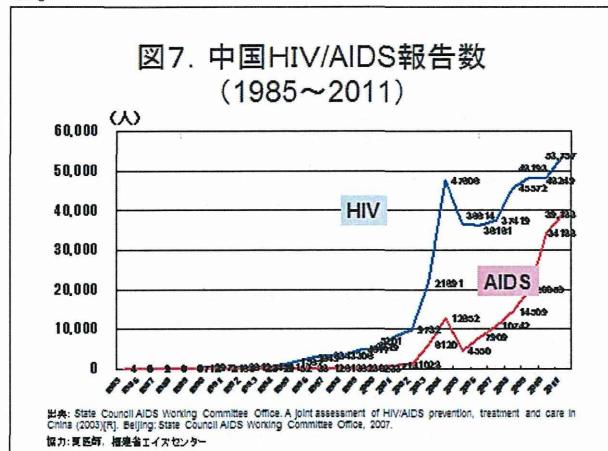


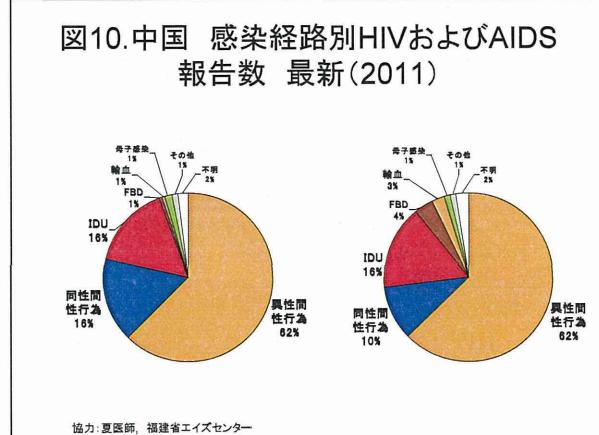
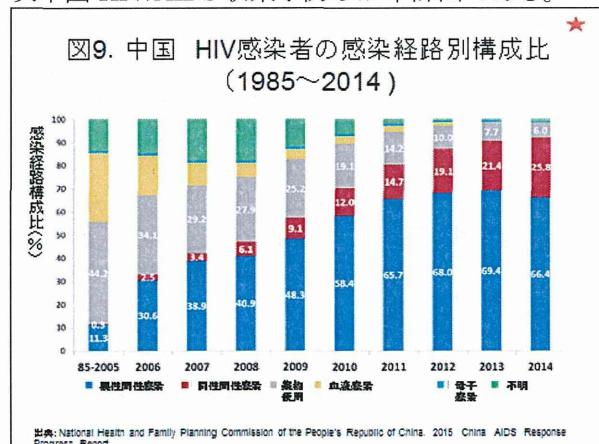
2015年5月に中国政府のNational Health and Family Planning Commissionが出した報告書によると、2014年末までに報告されている累計のHIV感染者およびエイズ患者数は50万1,000人（HIV感染者29万6000人、エイズ患者数は20万5,000人）であり、累計死者数は15万9,000人となっている。同時点での13億6782万人の人口における割合は0.037%であり、全体としては低レベル流行の状態である。しかし、地域による違いちがいが大きい。10,000人以上の報告があるのは、12の省・地域（雲南省、四川省、広西チワン自治区、河南省、広東省、新疆ウイグル自治区、重慶市、貴州省、湖南省、浙江省、江蘇省、北京市）であり、これらが国内のHIV/AIDS報告の83.5%を占めている。



定点観測データによると、グループ毎の傾向の違いがより鮮明になっている。MSMにおける感染率は2014年7.7%と上昇し続けている一方で、静注薬物使用者の感染率は低下傾向である。その他のグループでは、1.0%を超えることはなく、国全体としては低レベルを保っている（図8）。

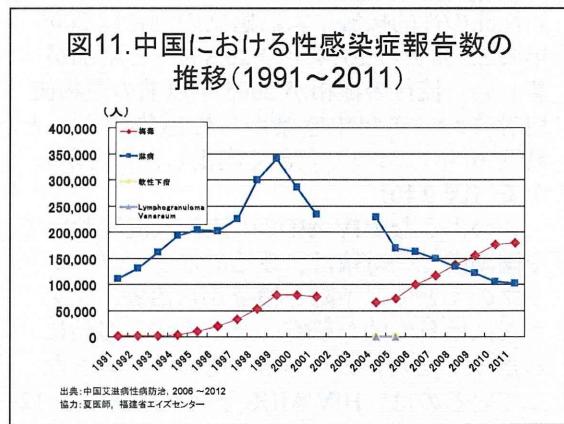
報告件数の感染経路別割合では、新規感染にしめる性感染の割合が2006年の33.1%から2014年は92.2%へと急増した。特に、同性間の性的接觸による感染の割合は2006年の2.5%から2014年の25.8%へと増加が著しい。流行の様相が2005年以前の薬物使用者における集中感染から性感染中心へと、最近10年において大きく変化したことがわかる（図9,10）。

このようなHIV/AIDSの流行状況において、中国国内での対策は、政治的なリーダーシップのもとで、予防と検査から治療、ケアさらには科学的な研究に至るまで、多岐にわたって拡大しつつある。そのベースとなっているのは、HIV/AIDS予防制圧法と第12次中国HIV/AIDS収束予防5か年計画である。



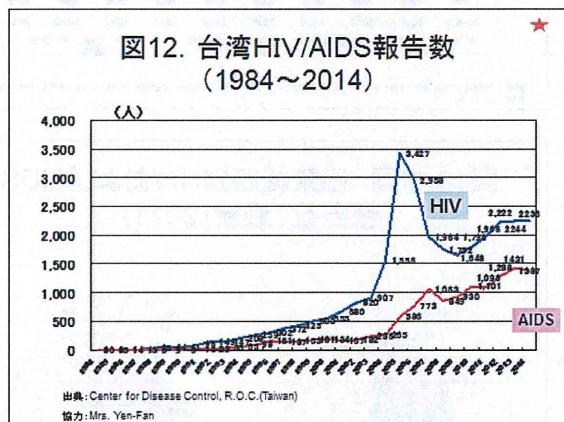
中国における性感染症の報告数について、平成24年度に梅毒と淋病については1991年からの経年データ、軟性下疳と鼠径リンパ肉芽腫については2004年と2005年のデータを得た（図11、表10）。前掲の2014年の報告書によると、第一期・第二期梅毒の人口10万人あたりの発生率が、2012年の12.6

から 2014 年は 11.6 と減少したことが報告されている。



<台湾>

台湾については、台湾 CDC の協力者を得て、2014 年データを更新した。2014 年の台湾人における新規 HIV 報告数は 2,236 人である。HIV 報告数は 2009 年以降増加していくが、2012 年から横ばい傾向となり 2014 年は前年比で若干の減少だった。エイズ患者報告数は 1,387 人で、これも前年比減となつた（図 12、表 7）。



報告数について感染経路別の動向をみると、HIV・AIDS 共に割合としては同性間性行為による感染が最も多いが、2014 年は増加傾向から横ばいへと変化しつつある。同性間に次ぐ感染経路は、HIV は異性間性行為、薬物使用だがこれらは横ばい状態である。AIDS は、同性間性行為に次ぐ感染経路は薬物使用で若干の増加傾向である。2005 ~6 年の薬物使用による HIV 感染のアウトブレイク時に HIV 感染として報告されなかつたケースが AIDS 発症として最近報告されていることが考えられる（図 13,14,15）。

図13.台湾感染経路別HIV感染報告数の推移(1984~2014)

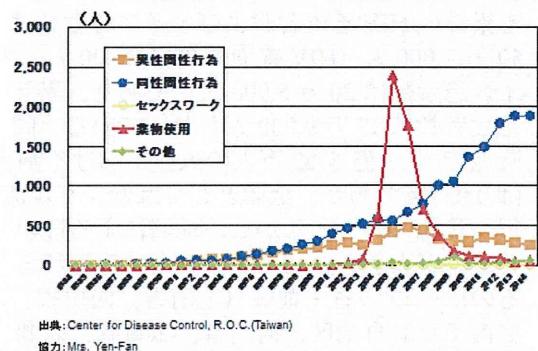


図14.台湾感染経路別AIDS報告数の推移(1984~2014)

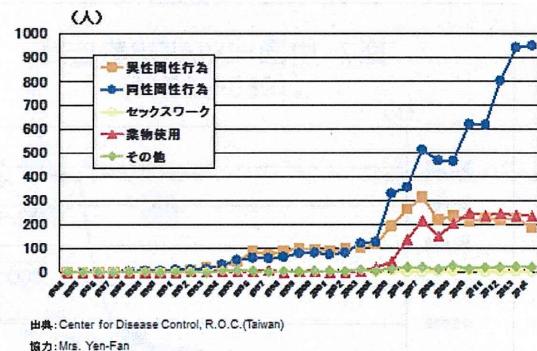
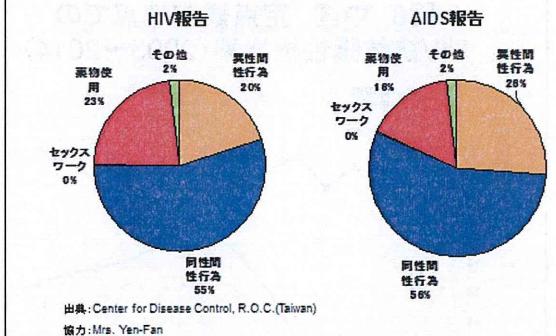
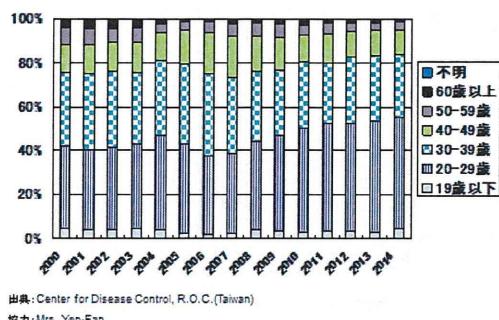


図15.台湾感染経路別HIVおよびAIDS報告数の累計(1984~2014)



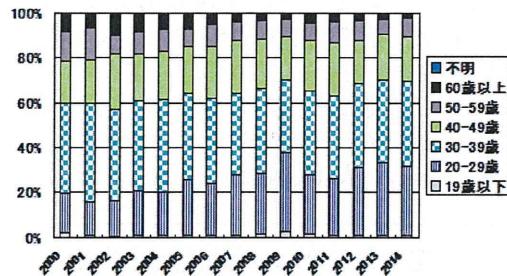
HIV および AIDS 報告の年齢別の推移について、2014 年までのデータを示した。HIV 感染は、割合として 20 代以下が増加している。AIDS 報告は、20 代と 30 代の割合が 7 割弱を占める状態が続いている（図 16,17）。

図16.台湾年齢別HIV報告数の推移
(2000~2014)



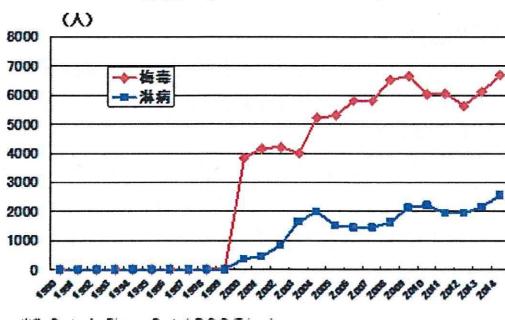
出典: Center for Disease Control, R.O.C.(Taiwan)
協力: Mrs. Yen-Fan

図17.台湾年齢別AIDS報告数の推移
(2000~2014)



性感染症として、梅毒と淋病の年間報告数のデータを2014年分まで追加した(図18)。梅毒は2012年以降、2013~2014年と右肩上がりで増加している。また、淋病も同様に増加傾向を示しており、今後の動向を注視していく必要がある。

図18.台湾における性感染症報告数の推移(1990~2014)

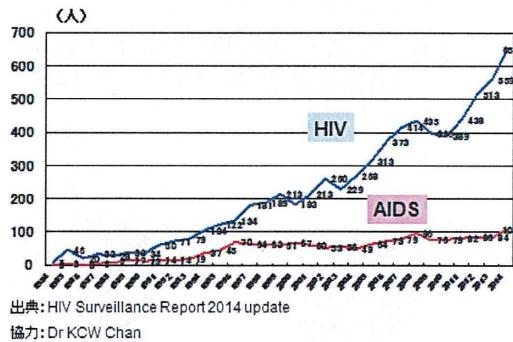


出典: Center for Disease Control, R.O.C.(Taiwan)
協力: Mrs. Yen-Fan

<香港>

香港については、香港国内協力者を得て、2014年分のHIV/AIDSおよびSTIデータを更新した。2014年のHIV報告数は651人(2013年は559人)、AIDS報告数は108人(2013年は84人)である。前年と比べてHIVは大幅に増加(16%)した。1984年以降累計HIV感染報告数は6,993人となった。2007年以降勢いが鈍化ように見えたHIV流行が再燃している様相である(図19)。

図19.香港HIV/AIDS報告数
(1984~2014)

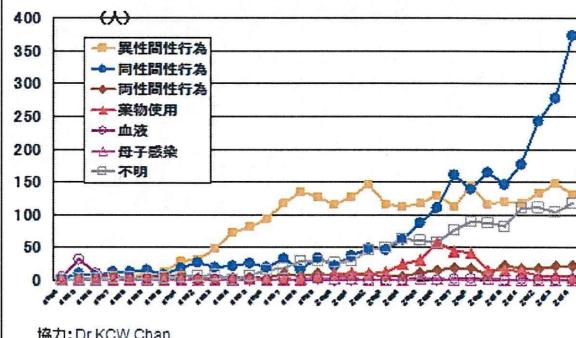


出典: HIV Surveillance Report 2014 update

協力: Dr KCW Chan

2014年の新規HIV感染報告のうち84%が男性、エスニシティは72%が中国系である。感染経路の内訳をみてみると、主な感染経路は性行為で、異性間性行為が19%、同性間性行為が55%、両性間性行為が3%となっている(図20,21,22)。男性のみでは、異性間性行為による感染より同性間性行為による報告数の方が多く、MSMにおける感染拡大が最重要課題となっている。

図20.香港感染経路別HIV報告数の推移
(1984~2014)



協力: Dr KCW Chan

図21.香港感染経路別AIDS報告数の推移(1984~2014)

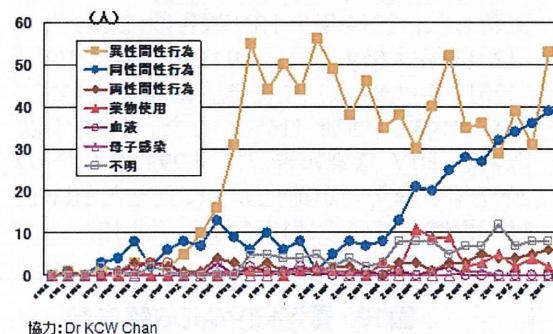
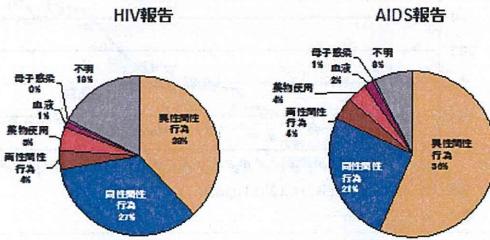


図22.香港感染経路別HIVおよびAIDS報告数の累計(1984~2014)



次に、HIV および AIDS 報告について、年齢別の内訳をみてみると、HIV は 20 代の増加が顕著である。一方で AIDS は 40~50 代の割合が増えていることがわかる（図 23,24）。

図23.香港年齢別HIV報告数の推移(2000~2014)

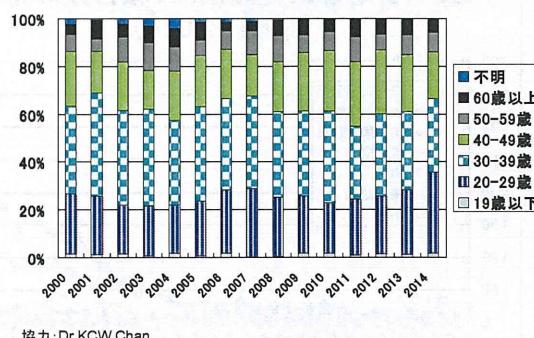
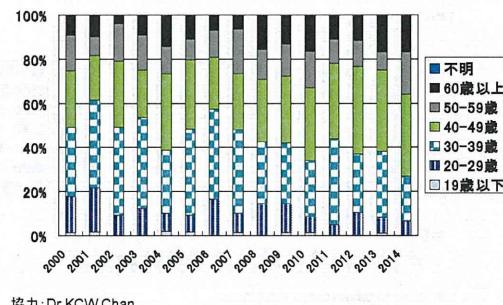
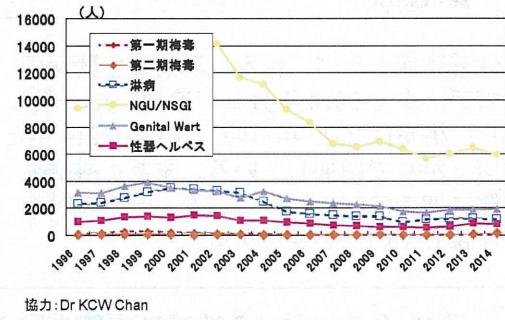


図24.香港年齢別AIDS報告数の推移(2000~2014)



性感染症としては、梅毒、淋病、NGU/NSGI (Non-gonococcal urethritis/ Non-specific genital infection)、Genital Wart、性器ヘルペスについて 2014 年分の報告数を追加した。第 2 期梅毒の報告数が前年の 89 から 173 へと 2 倍以上に急増している。これは 2014 年の第 2 四半期に起きており、この流行がその後どう展開したか注視していく必要がある（表 10, 図 25）。

図25.香港における性感染症報告数の推移(1996~2014)

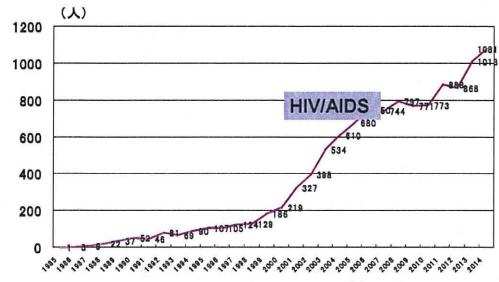


<韓国>

韓国に関しては、昨年度より韓国国内に協力者をえて、今年度は 2014 年分までデータを追加することができた。

2014 年、韓国では 1,081 件の HIV および AIDS が報告された。前年の 1013 件から増加しており 2010 年以降新たな増加傾向が続いている。（図 26）。

図26. 韓国HIV/AIDS報告数
(1985~2014)



出典: KCDC(2014). Annual Report on the Notified HIV/AIDS in Korea

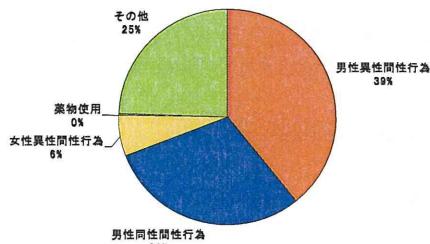
感染経路別の HIV/AIDS 報告数では、2012 年以降、同性間性行為と異性間性行為の区別なく性行為として分類されるようになつたため、MSM における報告数の変化を読み取ることが難しい状況である。しかし、性感染が最も多い感染経路である点は疑いない。（図 27、図 28）。

図27. 韓国感染経路別HIV/AIDS報告数の推移(1985~2014)



出典: KCDC(2014). Annual Report on the Notified HIV/AIDS in Korea

図28. 韓国感染経路別HIV/AIDS報告数の累計(1985~2011)

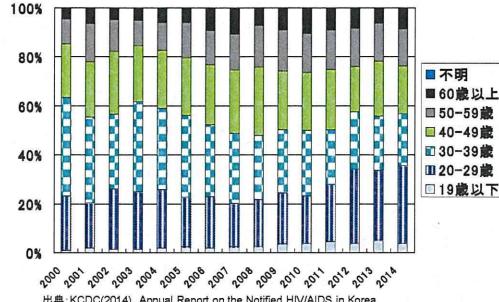


*その他には、血液製剤、国内外での輸血、母子感染、感染経路不明が含まれる
*2012年以後、男性の異性間性行為と同性間性行為のデータは合わせて報告されているため2011年までの累計とした

出典: KCDC(2014). Annual Report on the Notified HIV/AIDS in Korea

韓国の年齢別の HIV/AIDS 報告の年次推移については、割合としては 20 代が増加傾向にある。

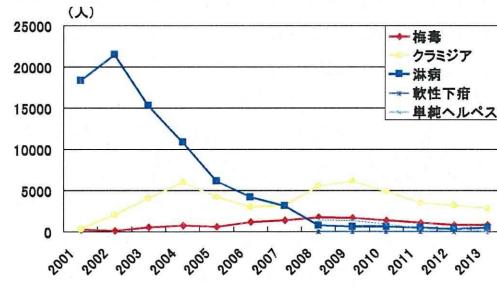
図29. 韓国年齢別HIV/AIDS報告数の推移(2000~2014)



出典: KCDC(2014). Annual Report on the Notified HIV/AIDS in Korea

性感染症については、梅毒に加えて、クラミジア、淋病、軟性下疳、単純ヘルペスをモニターしているが、2014年度は新たなデータを追加することができなかった。他国との比較も含めて、今後さらなる分析が必要である（図 30）。

図30. 韓国における性感染症報告数の推移(2001~2013)



出典: KCDC(2014). 2013 Annual Report on Disease Control

D. 考察

日本の HIV 流行に影響を与える社会的要因として、日本人と外国人の出入国数と、東アジア地域における HIV/AIDS および性感染症の疫学情報を調べた。

2014 年の外国人入国者数は過去最高の約 1,415 万人であった。入国者は中国以外のほとんどの地域で前年と比べて増加しており、構成比は、韓国・台湾・中国・香港という東アジア地域の割合が約 65% 以上を占めていた。この入国者急増の影響を受けて不法残留者数は 1993 年依頼 22 年ぶりに前年比 1.6% の増加となり約 6 万人だった。一方で、日本からの出国者は約 1,690 万人と 2 年連続で減少した。海外旅行先は、米国、中国、韓国が上位 3 力国だが、これらはすべて前年比では減少した。一方でそれに続く台湾および香港への渡航者は前年比では増加と

なった。日本人の海外長期滞在者数についても、国別でみると米国・中国という上位を占める国において2年連続の減少が記録されている。一方でタイのバンコクの長期滞在者数は右肩上がりで上昇しており、4万5千人を超える上海に迫る勢いである。全体として、外国人入国者数は官民一体となった観光戦略などの影響で顕著に増加している一方で、日本人の海外旅行者数や海外長期滞在者数は減少傾向であり、行き先や滞在先は米・中・韓に集中した状況から、台湾、香港、タイなどへと多様化する兆しがみられている。

東アジア地域におけるHIV/AIDS流行について、中国、台湾、香港、韓国の4か国・地域の2014年末分データを更新した。HIVおよびAIDSの報告件数は、台湾において前年比若干の減少が認められたが、その他3カ国・地域では増加した。地域全体としての流行拡大が予断を許さない状況である。感染経路の主流はどの国・地域においてもMSMであり、MSMにおける感染増加が国全体の報告数の増加に反映されている。言い換れば、MSMにおける感染増加が抑えられた台湾では、国全体の流行拡大も抑えられており、MSMへの積極的な予防介入が、東アジア地域における喫緊の課題であるといえる。また、香港にて梅毒の報告数の倍増が2014年に報告されている。HIV/AIDS流行と併せて性感染症の流行とその背景状況を地域全体として把握しておくことが重要である。

昨年度より“Evidence to Action: HIV and AIDS Data for Asia & Pacific”という東アジアを含むアジア太平洋地域におけるHIV/AIDSに関する情報データを共用を目的としたネットワークをモニターしている[8]。しかし、情報のアップデートには時間が要している様子であり、より最新のデータを近隣諸国から直接得る努力は、引き続き必要である。また、このネットワークにおいて我が国 情報を発信していくことも視野に入れ、今後、より活発かつ広域な情報網を構築していくことが課題である。

E. 結論

2014年は、入国する外国人は増加し過去最高となったが、出国する日本人数は前年に引き続き減少した。東アジアの国・地域におけるHIV/AIDSに関しては、中国、香港、韓国において報告数が増加した一方で、台

湾では若干の減少が認められた。東アジア地域の感染拡大の主流はどの国においてもMSMであり、早急な予防対策が求められている。今後もアジア・太平洋地域のネットワークを活用しつつ近隣諸国との直接的な情報共有を強化することが不可欠である。

[参考資料]

1. 法務省入国管理局「外国人及び日本人の出入国者統計について」
http://www.moj.go.jp/nyuukukanri/kouhou/nyuukukanri01_00013.html
2. 日本政府観光局 JNTO 統計資料
http://www.jnto.go.jp/jpn/tourism_data/index.html
3. 国土交通省「観光白書」
<http://www.mlit.go.jp/statistics/file000008.html>
4. 外務省「在留邦人数調査統計」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/tokei/hojin/index.html>
5. National Health and Family Planning Commission of The People's Republic of China. 2015 China AIDS Response Progress Report. May 2015.
6. Special preventive programme, Centre for Health Protection , Department of Health, Hong Kong. Factsheet: HIV/AIDS Situation in Hong Kong[2014].March 2015.
7. Special preventive programme, Centre for Health Protection , Department of Health, Hong Kong Special Administrative Region. HIV Surveillance Report-2014 update. December 2015.
8. UNAIDS, UNICEF, WHO, ADB. “Evidence to Action: HIV and AIDS Data hub for Asia Pacific”
<http://www.aidsdatahub.org/>

F. 発表

[論文]

- 1) 西村由実子、岩井美詠子、尾崎晶代、和木明日香、日高庸晴：近畿圏の保健師におけるHIV検査相談の現状に関する研究、日本エイズ学会誌 18(1), pp20-28. 2016.

[学会発表]

なし

表1. 外国人入国者・日本人出国者数の推移

	外国人入国者	日本人出国者
1984	2,036,488	4,658,833
1985	2,259,894	4,948,366
1986	2,021,450	5,516,193
1987	2,161,275	6,829,338
1988	2,414,447	8,426,867
1989	2,985,764	9,662,752
1990	3,504,470	10,997,431
1991	3,855,952	10,633,777
1992	3,926,347	11,790,699
1993	3,747,157	11,933,620
1994	3,831,367	13,578,934
1995	3,732,450	15,298,125
1996	4,244,529	16,694,769
1997	4,669,514	16,802,750
1998	4,556,845	15,806,218
1999	4,901,317	16,357,572
2000	5,272,095	17,818,590
2001	5,286,310	16,215,657
2002	5,771,975	16,522,804
2003	5,727,240	13,296,330
2004	6,756,830	16,831,112
2005	7,450,103	17,403,565
2006	8,107,963	17,534,565
2007	9,152,186	17,294,935
2008	9,146,108	15,987,250
2009	7,581,330	15,445,684
2010	9,443,696	16,637,224
2011	7,135,407	16,994,200
2012	9,172,146	18,490,657
2013	11,255,221	17,472,748
2014	14,150,185	16,903,388

* 出典：法務省入国管理局「平成26年における外国人入国者及び日本人出国者数について（確定版）」

表2. 外国人入国者の国籍別入国者数の推移

国籍(出身地)	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
総 数	5,272,095	5,286,310	5,771,975	5,727,240	6,756,830	7,450,103	8,107,963	9,152,186	9,146,108	7,581,330	9,443,696	7,135,407	9,172,146	11,255,221	14,150,185
ア ジ ア	3,222,982	3,280,514	3,674,574	3,793,793	4,607,027	5,134,673	5,831,209	6,749,139	6,771,094	5,469,110	7,213,270	5,493,207	7,069,500	8,882,100	11,419,147
韓 国	1,286,583	1,342,987	1,472,096	1,621,903	1,774,872	2,008,418	2,370,163	2,845,556	2,625,377	1,835,377	2,686,867	1,919,876	2,315,238	2,723,084	3,016,112
中 国	385,296	444,441	527,796	537,700	741,659	780,924	980,424	1,140,419	1,212,329	1,236,250	1,661,222	1,332,700	1,626,265	1,604,621	2,536,571
中 国(台 湾)	944,019	838,001	909,654	816,692	1,117,950	1,315,594	1,352,493	1,428,873	1,432,351	1,067,134	1,311,052	1,038,934	1,503,183	2,245,543	2,864,287
中 国(香 港)	49,423	74,704	136,482	163,254	226,321	250,366	318,517	401,585	513,195	422,487	483,600	349,738	462,920	725,391	902,480
フィリピン	169,755	186,262	197,136	209,525	236,291	221,309	195,113	195,596	180,161	170,316	183,041	175,759	202,441	227,035	304,871
タ イ	73,472	77,521	86,683	95,018	121,963	136,868	145,053	187,835	211,481	198,922	236,143	167,069	283,993	477,794	681,743
シンガポール	74,967	70,707	78,017	78,215	91,553	96,186	117,592	153,656	169,644	147,168	183,026	113,544	144,013	190,965	230,123
マ レ ー シ ア	64,157	61,221	66,549	67,515	73,125	78,645	86,743	102,751	107,892	91,611	117,329	85,423	133,938	180,641	254,232
インドネシア	39,389	42,900	44,987	51,160	50,730	56,010	59,461	65,287	68,821	65,857	84,340	66,694	106,099	142,221	164,246
イ ン ド	39,845	41,520	45,693	45,450	52,379	58,450	63,766	69,328	69,543	61,412	72,227	66,241	74,657		
そ の 他	96,076	100,250	109,481	107,361	120,184	131,903	141,884	158,253	180,300	172,576	194,423	177,229	216,753	270,018	328,796
ヨ ー ロ ッ パ	814,912	817,035	841,667	762,511	823,210	874,247	859,693	938,327	955,452	859,400	915,567	626,520	828,336	957,884	1,106,801
イ ギ リ ス	198,675	203,551	225,074	206,331	222,284	229,758	224,257	230,237	215,180	189,988	193,432	150,044	181,556	196,915	227,646
イギリス(香港)	192,946	187,113	154,758	97,720	76,773	52,176	37,271	34,092	40,713	31,061	29,252	19,527	21,044		
ド イ ツ	90,605	89,895	96,070	95,691	108,773	121,261	118,321	128,401	129,362	113,853	127,803	84,424	112,164	124,390	142,973
フ ラ ン ス	81,528	85,234	89,546	87,722	98,826	114,397	121,310	141,662	151,702	145,466	155,823	100,827	135,490	160,244	184,139
イ タ リ ア	34,262	35,991	37,202	36,665	39,870	45,951	47,677	55,468	57,705	61,144	64,096	35,925	53,470	69,152	82,220
ロ シ ア	30,290	33,772	36,693	43,738	56,253	62,969	60,795	64,615	67,114	48,044	54,704	38,995	54,805	65,334	68,980
オ ラ ン ダ	27,864	24,431	24,504	25,563	29,938	31,080	31,136	33,888	35,102	31,811	33,533	24,194	30,735	34,376	40,370
ス ウ エ ーデ ン	21,251	19,876	21,349							27,054	29,931	22,637	31,200	37,032	41,116
スペイン		13,587	15,908	15,369	19,341	26,515	27,458	34,312	41,748	43,366	45,105	21,830	35,936	45,409	61,608
そ の 他	137,491	137,172	156,471	153,712	171,152	190,140	191,468	215,652	218,826	194,667	211,819	150,754	203,136	225,032	257,749
ア フ リ カ	20,643	21,289	24,001	23,682	24,129	28,782	26,142	27,739	28,836	24,955	26,888	23,969	29,166	31,363	32,737
南アフリカ共和国	4,357	4,365	4,639	4,529	5,072	5,941	5,804	6,060	5,674	4,393	4,765	4,086	5,770	5,897	7,092
ナイジェリア	2,901	3,522	4,055	3,702	3,480	3,777	3,072	3,269	3,367	3,135	3,019	2,713	3,119	3,050	3,439
エ ジ ブ ト	2,854	2,721	2,855	2,775	2,815	3,321	3,433	3,536	4,262	3,704	3,888	2,919	3,931	4,066	4,454
そ の 他	10,531	10,681	12,452	12,676	12,762	15,743	13,833	14,874	15,533	13,723	15,216	14,251	16,346	18,350	17,752
北 米	890,771	862,392	921,566	825,836	955,068	1,035,301	1,036,486	1,053,409	1,003,142	910,760	944,788	725,967	913,307	1,015,070	1,146,674
ア メ リ カ	749,343	715,036	755,196	678,935	785,916	853,845	845,852	845,877	798,046	729,703	759,211	599,506	747,809	827,654	920,802
カ ナ ダ	122,260	128,707	134,845	129,460	146,109	154,571	162,143	171,215	173,466	158,115	159,115	107,368	140,173	156,507	187,228
メ キ シ コ	13,049	12,612	24,300	11,686	17,128	19,286	21,045	28,893	24,926	17,053	19,907	13,890	19,050	23,912	30,824
そ の 他	6,119	6,037	7,225	5,755	5,915	7,599	7,446	7,424	6,704	5,889	6,555	5,203	6,275	6,997	7,820
南 米	135,770	114,007	103,898	109,088	109,650	125,973	117,015	115,606	101,249	63,392	74,078	68,120	87,371	83,216	92,819
ブ ラ ジ ル	101,513	81,800	71,763	79,692	79,960	91,268	85,592	80,912	69,692	37,380	45,733	43,660	57,191	49,677	57,151
ペ ル 一	15,852	15,723	13,246	14,564	14,575	16,492	14,794	15,281	13,000	9,288	10,282	10,131	11,102	10,982	11,479
そ の 他	18,405	16,484	18,889	14,832	15,115	18,213	16,629	19,413	18,557	16,724	18,063	14,329	19,078	22,557	24,189
オ セ ア ニ ア	184,974	189,336	204,542	210,906	236,635	249,945	236,111	266,777	285,022	252,882	268,258	196,951	243,844	284,931	351,206
オーストラリア	150,046	152,480	167,868	175,315	197,940	210,043	199,251	227,174	246,636	216,665	231,399	168,535	207,252	243,222	304,780
ニュージーランド	32,142	34,091	33,748	32,636	35,892	36,280	33,665	36,203	35,165	33,192	33,712	25,829	33,235	38,255	43,205
そ の 他	2,786	2,765	2,926	2,955	2,803	3,622	3,195	3,400	3,221	3,025	3,147	2,587	3,357	3,454	3,221
無 国 種	2,043	1,737	1,727	1,424	1,111	1,182	1,307	1,189	1,313	831	847	673	622	657	801

* 出典：法務省入国管理局「平成 26 年における外国人入国者及び日本人出国者の概況について」

* 国順序は平成 13 年報告書による

表3. 不法残留者数の推移

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
韓国	60,693	56,023	55,164	49,874	46,425	43,151	40,203	36,321	31,758	24,198	21,660	19,271	16,927	15,607	14,233	13,634
中国	32,896	30,975	27,582	29,676	33,522	32,683	31,074	27,698	25,057	18,385	12,933	10,337	7,807	7,730	8,257	8,647
フィリピン	36,379	31,666	29,649	30,100	31,428	30,619	30,777	28,491	24,741	17,287	12,842	9,329	6,908	5,722	5,117	4,991
タイ	23,503	19,500	16,925	15,693	14,334	12,787	10,352	8,460	7,314	6,023	4,836	4,264	3,714	3,558	4,391	5,277
中国（台湾）	9,243	8,849	8,990	9,126	7,611	6,760	6,696	6,347	6,031	4,950	4,889	4,774	4,571	4,047	3,557	3,532
ペルー	9,158	8,502	7,744	7,322	7,230	6,624	5,997	5,283	4,481	3,396	2,402	1,794	1,377	1,143		
インドネシア	4,947	5,315	6,393	6,546	7,246	7,169	6,926	6,354	5,096	3,126	1,820				1,097	1,258
マレーシア	9,701	9,651	10,097	9,442	8,476	7,431	6,822	6,397	4,804	2,986	2,661	2,442	2,237	2,192	1,819	1,788
スリ・ランカ	3,907	3,489	3,730	3,909	4,242	4,209	4,590	4,042	3,615	2,796	1,952	1,498	1,256	1,084	1,019	
ベトナム			2,021	2,697	3,582	3,916	4,071	3,959	3,362	2,527					1,471	2,453
ミャンマー	4,986	4,473	4,177	3,890												
ブラジル	3,266	3,578	3,697	3,865	4,728	4,905										

* 出典：法務省入国管理局プレスリリース「本邦における不法残留者数について(平成27年1月1日現在)」

* 各年1月1日現在の数

* 平成22年(2010年)値で上位10カ国

表4. 日本人海外旅行者（人）の訪問先の推移

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
中国	2,201,513	2,385,700	2,925,553	2,254,800	3,334,255	3,389,976	3,745,881	3,977,479	3,446,117	3,317,500	3,731,200	3,658,200	3,518,200	2,877,533	2,717,600
米国	5,061,377	4,082,661	3,627,264	3,169,682	3,747,620	3,883,906	3,672,584	3,531,489	3,249,578	2,918,268	3,386,076	3,249,569	3,698,073	3,730,287	3,579,363
韓国	2,472,054	2,377,321	2,320,837	1,802,542	2,443,070	2,439,809	2,338,921	2,235,963	2,378,102	3,053,311	3,023,009	3,289,051	3,518,792	2,747,750	2,280,434
香港	1,382,417	1,336,538	1,395,020	867,160	1,126,250	1,210,848	1,311,111	1,324,336	1,324,797	1,204,490	1,316,618	1,283,687	1,254,602	1,057,033	1,078,766
ハワイ	1,825,588	1,528,563	1,483,121	1,340,034	1,482,085	1,517,439	1,362,878	1,296,421	1,175,198	1,117,159	1,239,307	1,176,546	1,452,563	1,523,302	1,510,938
タイ	1,202,164	1,177,599	1,239,421	1,042,349	1,212,213	1,196,654	1,311,987	1,277,638	1,146,633	1,004,453	993,674	1,126,221	1,371,253	1,536,425	1,265,307
台湾	916,301	971,190	998,497	657,053	887,311	1,124,334	1,161,489	1,166,380	1,086,691	1,000,661	1,080,153	1,294,758	1,432,315	1,421,550	1,634,790
グアム	1,825,588	901,536	786,947	659,593	906,106	955,245	952,687	931,079	850,034	825,129	893,667	824,005	928,991	893,118	807,112
フランス	852,000	728,000	723,000	601,000	642,000	735,000	671,000	707,500	674,000	697,000	595,977	621,541	731,369	682,384	479,305
ドイツ	914,653	779,150	762,471	646,778	715,209	730,232	759,899	661,792	597,655	537,984	605,231	642,542	734,475	711,529	711,529
シンガポール	929,895	755,766	723,431	434,087	598,840	588,535	594,406	594,514	571,020	489,940	528,817	656,360	757,116	832,845	824,741
オーストラリア	720,400	673,577	715,458	627,737	710,400	685,330	651,046	573,045	457,232	355,458	398,188	332,700	353,900	324,320	326,500

* 出典：日本政府観光局（JNTO）および国土交通省『観光白書』

* 受入国（地域）統計

* 2009年値で上位12カ国

表5. 国別長期海外滞在者数の推移

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
米国	188,360	199,703	214,581	225,589	228,433	235,824	246,988	247,771	250,294	242,394	240,305	241,910	249,683	247,697	240,481
中国	45,424	52,802	63,098	76,168	98,174	114,170	124,476	126,627	124,480	125,716	129,805	138,829	147,863	132,243	130,687
英国	43,646	42,586	41,407	40,895	41,132	44,107	48,289	50,053	48,598	44,921	47,423	47,686	48,701	50,016	49,683
タイ	20,405	22,138	24,746	28,181	31,823	35,581	39,484	41,899	43,195	44,831	46,232	48,970	54,587	58,143	63,061
オーストラリア	21,614	22,808	26,852	24,473	26,063	27,655	31,220	32,771	32,400	34,218	31,312	32,548	34,333	36,113	36,494
ドイツ	21,237	22,010	23,525	22,286	22,988	26,033	27,064	26,023	27,756	28,819	27,451	28,117	29,612	28,269	29,873
フランス	20,632	17,014	25,053	26,799	28,801	22,606	24,699	23,354	24,604	24,444	20,792	22,659	27,508	25,744	30,848
シンガポール	22,074	22,213	19,660	19,987	20,242	23,613	25,068	24,617	22,277	21,868	23,041	24,454	25,833	29,186	33,732
韓国	15,751	15,751	18,441	19,630	20,332	21,897	20,866	20,364	20,837	21,368	21,545	22,359	25,426	29,905	28,558
カナダ	13,580	12,444	13,497	14,444	16,211	20,471	16,768	17,606	19,186	20,827	21,465	21,669	25,202	24,657	23,350
台湾	13,610	14,023	14,719	15,041	15,416	15,712	15,477	16,045	17,187	18,792	19,902	20,573	14,187	15,054	16,704
フィリピン	7,980	8,681	8,391	8,981	10,524	10,696	10,524	11,545	13,193	13,528	13,726	12,684	13,141	13,084	13,772
インドネシア	11,586	10,607	11,421	10,867	10,699	10,483	10,699	10,456	10,702	10,503	10,856	11,590	13,792	15,340	16,868
マレーシア	11,024	11,005	10,542	9,959	9,322	9,456	9,036	9,288	8,233	8,088	8,445	9,125	18,850	19,713	20,636

* 出典：外務省「海外在留邦人数調査統計」速報版・要約版平成8年～平成27年

* 各年10月1日現在の数

* 2009年値で上位14国

表6. 都市別長期滞在者数の推移

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
上海	8,358	10,109	15,694	23,518	34,120	40,226	43,960	47,731	48,065	48,146	50,289	56,313	57,238	47504	47236
ロサンゼルス	17,680	23,045	28,946	29,809	32,145	34,807	38,711	39,905	41,246	42,266	43,147	43,507	43,142	42707	40014
ニューヨーク	46,399	47,268	48,710	49,748	47,549	46,360	48,439	40,068	38,326	44,677	44,819	42,375	41,202	38589	30119
バンコク	16,345	17,031	18,903	21,275	23,795	26,430	29,347	31,001	31,643	32,474	33,271	35,243	39,253	41845	45587
シンガポール	22,074	22,213	19,660	19,987	20,242	23,613	25,068	25,068	22,277	21,868	23,041	24,454	25,833	29186	33732
ロンドン	19,804	20,060	19,165	18,647	19,122	20,238	22,025	23,734	21,802	21,649	28,523	29,215	30,343	30869	30005
香港	22,399	23,938	25,421	24,323	24,656	25,751	26,445	23,206	21,214	19,969	19,954	20,580	21,289	22438	24174
シドニー	12,326	12,676	12,463	10,056	10,376	11,671	13,462	14,656	14,182	13,283	12,487	12,277	12,335	11953	11775
北京	4,805	5,294	7,120	7,535	7,561	10,863	12,231	12,196	10,740	10,387	10,074	10,297	11,521	9828	8714
パリ	12,276	8,037	12,419	13,238	14,351	9,288	10,987	10,153	10,711	10,872	8,564	8,630	11,611	11792	13252

* 出典：外務省「海外在留邦人数調査統計」速報版・要約版・詳細版平成8年～平成27年

* 各年10月1日現在の数

* 2009年値で上位10都市

表8. 東アジアにおける感染経路別 HIV/AIDS 報告数（1）

性別	感染経路	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
中国	男性 同性間の性的接触																									
HIV	向性間の性的接触																									
	薬物使用																									
	母子感染																									
	その他																									
	不明																									
	合計																									
女性	異性間の性的接触																									
HIV	薬物使用																									
	母子感染																									
	その他																									
	不明																									
	合計																									
中国	異性間の性的接触																									
AIDS	同性間の性的接触																									
	薬物使用																									
	母子感染																									
	その他																									
	不明																									
	合計																									
女性	異性間の性的接触																									
HIV	性注葉物滥用																									
	薬物使用																									
	その他																									
	不明																									
	合計																									
中国	異性間の性的接触																									
AIDS	同性間の性的接触																									
	薬物使用																									
	母子感染																									
	その他																									
	不明																									
	合計																									
女性	異性間の性的接触																									
HIV/AIDS	薬物使用																									
	母子感染																									
	その他																									
	不明																									
	合計																									
中国	異性間の性的接触	407	614	1018	1396	4122	4093	4156	—	15796	—	58215														
HIV/AIDS	同性間の性的接触	12	17	38	22	83	185	435	—	792	—	12768														
	薬物使用	3460	4908	4883	6089	14383	10384	5501	—	49889	—	14665														
	FBD	216	939	786	9295	17774	2602	700	—	32312	—	1691														
	輸血	107	218	154	421	1501	846	340	—	3587	—	1385														
	血液製剤	8	33	41	46	53	74	71	—	326	—	—														
	母子感染	10	32	41	124	717	297	200	—	1421	—	1105														
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1040														
	不明	981	1457	2771	4328	8973	18133	2237	—	36880	—	2071														
	合計	5201	8219	9732	21691	47606	36614	14040	—	143103	—	92940														

表8. 東アジアにおける感染経路別 HIV/AIDS 報告数（2）

性別	感染経路	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
台湾 HIV	男性 异性間の性的接觸	5	32	56	57	64	86	108	132	159	161	176	221	231	217	273	346	409	369	289	273	247	290	265	240	202
	同性間の性的接觸	25	52	61	58	82	112	134	184	207	262	296	390	461	519	577	560	667	766	999	1050	1366	1490	1785	1876	1878
	薬物使用	3	4	9	4	4	7	8	5	5	2	6	7	19	74	544	2054	1525	600	329	155	100	99	70	42	46
	その他	2	1	0	4	4	4	4	3	2	6	5	7	6	10	11	25	20	20	36	102	18	24	29	34	50
	合計	35	89	126	123	154	209	254	324	373	431	483	625	717	820	1405	2985	2621	1755	1653	1580	1731	1903	2149	2192	2176
女性 HIV	異性間の性的接觸	0	2	8	10	17	18	23	23	26	46	40	26	49	34	40	68	62	69	40	36	43	52	55	40	45
	セックスワーク	1	0	0	2	1	0	2	2	1	2	5	2	3	1	7	17	1	2	5	6	3	0	1	2	1
	薬物使用	1	0	1	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	3	64	332	236	103	47	22	16	10	15	6	10
	その他	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2	0	0	3	3	4	4	6	7	4	3	3	2	4	4
	合計	2	2	9	15	19	18	25	26	28	49	47	28	53	41	114	421	303	180	99	68	65	65	73	52	60
合計 HIV	異性間の性的接觸	5	34	64	67	81	104	131	155	185	207	216	247	280	251	313	414	471	438	329	309	290	342	320	280	247
	同性間の性的接觸	25	52	61	58	82	112	134	184	207	262	296	390	461	519	577	560	667	766	999	1050	1366	1490	1785	1876	1878
	セックスワーク	1	0	0	2	1	0	2	2	1	2	5	2	3	1	7	17	1	2	5	6	3	0	1	2	1
	薬物使用	4	4	10	6	5	7	8	6	5	2	6	7	20	77	608	2386	1761	703	376	177	116	109	85	48	56
	その他	2	1	0	5	4	4	4	3	3	7	7	7	6	13	14	29	24	26	43	106	21	27	31	38	54
台湾 AIDS	合計	37	91	135	138	173	227	279	350	401	480	530	653	770	861	1519	3406	2924	1935	1752	1648	1796	1968	1796	2244	2236
	男性 同性間の性的接觸	1	4	9	19	25	39	79	63	78	78	75	81	85	102	164	238	260	190	211	184	192	186	200	152	
	同性間の性的接觸	4	11	10	12	31	49	61	58	63	78	81	74	80	121	126	330	354	512	467	464	619	615	801	939	948
	薬物使用	0	1	1	1	3	2	6	7	0	2	4	1	0	2	14	37	120	192	127	176	213	206	212	196	205
	その他	1	0	0	0	3	5	5	1	1	1	3	2	3	7	5	11	16	16	11	24	14	15	19	21	18
女性 AIDS	合計	6	16	20	32	62	95	151	129	142	159	166	152	164	215	247	542	728	980	795	875	1030	1028	1218	1356	1323
	異性間の性的接觸	0	0	2	0	1	3	7	7	10	20	16	13	15	17	15	28	26	54	29	23	30	32	32	28	33
	セックスワーク	0	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	1	1	0	4	0	0	2	2	7	1	2	2	1	
	薬物使用	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3	8	17	25	23	28	34	31	34	42	29
	その他	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	1	2	3	0	2	0	4	2	3	1
合計 AIDS	合計	0	0	3	3	4	3	9	7	11	22	17	14	17	21	18	41	45	82	54	55	71	68	70	75	64
	異性間の性的接觸	1	4	11	19	26	42	86	70	88	98	94	88	96	102	117	192	264	314	219	234	214	224	218	228	185
	同性間の性的接觸	4	11	10	12	31	49	61	58	63	78	81	74	80	121	126	330	354	512	467	464	619	615	801	939	948
	セックスワーク	0	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	1	1	0	4	0	0	2	2	7	1	2	2	1	
	薬物使用	0	1	2	2	4	2	6	7	0	3	4	1	1	3	17	45	137	217	150	204	247	237	246	238	234
その他	その他	1	0	0	1	4	5	5	1	2	1	3	2	3	9	5	12	18	19	11	26	14	19	21	24	19
	合計	6	16	23	35	66	98	160	136	153	181	183	166	181	236	265	583	773	1062	849	930	1101	1096	1288	1431	1387

表 10. 東アジアにおける性感染症報告数

	Diseases	Sex	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014		
中国	Syphilis (Prim and Sec)	Male										40,515						51,494	80,338	71,138	78,343								
		Female										39,666						48,259	57,648	67,529	77,582								
	Total		1,892	1,997	2,016	4,591	11,336	20,765	33,673	53,858	80,406	80,181	77,245				66,478	74,017	99,753	117,986	138,867	155,925	177,387	180,460					
	梅毒	Male																											
	Chlamidya 衣原体	Male																											
	Total																												
	Gonorrhoea 淋病	Male																											
		Female																											
	Total		111,473	130,655	161,638	193,632	204,809	202,196	224,865	299,473	340,960	285,661	234,561				228,294	169,715	162,403	148,960	134,303	122,053	105,544	102,070					
	Chancroid 軟下疳	Male																											
		Female																											
	Total																												
	Lymphogranuloma Venereum 性病淋巴肉芽肿	Male																											
		Female																											
	Total																												
台湾	Syphilis (Prim and Sec)	Male	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	21	2,382	2,588	2,648	2,615	3,453	3,916	3,957	4,078	4,630	4,609	4,525	4,584	4,369	4,929	5,287	
		Female	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	4	1,448	1,586	1,555	1,379	1,757	1,788	1,851	1,729	1,895	2,080	1,493	1,474	1,264	1,193	1,390	
	Total	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	4	25	3,830	4,174	4,203	3,994	5,210	5,302	5,808	5,807	6,525	6,669	6,018	6,058	5,633	6,122	6,677	
	Chlamidya	Male																											
		Female																											
	Total																												
	Gonorrhoea	Male	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	291	391	737	1,487	1,814	1,375	1,297	1,298	1,492	1,915	2,045	1,787	1,834	1,997	2,394	
		Female	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	69	48	94	153	166	140	146	129	222	173	139	110	149	156		
	Total	2	3	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	360	439	831	1,840	1,980	1,515	1,437	1,444	1,821	2,137	2,218	1,926	1,944	2,146	2,550	
香港	Syphilis (Primary)	Male																											
		Female																											
	Total																												
	Syphilis (Secondary)	Male																											
		Female																											
	Total																												
	Gonorrhoea	Male																											
		Female																											
	Total																												
	NGU/NSGI*	Male																											
		Female																											
	Total																												
	Genital Wart	Male																											
		Female																											
	Total																												
	Herpes Genitalis	Male																											
		Female																											
	Total																												
韩国	Syphilis (Prim and Sec)	Male																											
		Female																											
	Total																												
	Chlamidya	Male																											
		Female																											
	Total																												
	Gonorrhoea	Male																											
		Female																											
	Total																												
	Chancroid	Male																											
		Female																											
	Total																												
	Herpes simplex	Male																											
		Female																											
	Total																												

*NGU: Non-gonococcal urethritis, NSGI: Non-specific genital infection

* 表 7~10 出典

中国 : Data from Professor Kong-lai Zhang, Some of the public health issues in China、協力 : 夏医師, 福建省エイズコントロールセンター

台湾 : Data from Dr Chin-Hui Yang and Ms Yen-Fen, Centers for Diseases Control, Department of Health, Taiwan, R.O.C.

香港 : Virtual AIDS Office of Hong Kong, Department of Health, The Government of the Hong Kong Special Administrative Region <http://www.info.gov.hk/aids/english/index.htm>、Data from Dr Kenny Chan Chi-wai, Center for Health Protection, Hong Kong

韓国 : Korea Centers for Disease Control, HIV/AIDS Information System、Data from Dr Mee-Kyung Kee, Ministry of Health, Welfare and Family Affairs/National Institute of Health, Dr Eun-Hwan Oh, Department of Health Management, Hyupsung University

平成 27 年度厚生労働科学研究費補助金（エイズ対策政策研究事業）
薬物乱用・依存者、性感染症患者の HIV 感染状況及び内外の HIV 流行等の動向に関する研究

海外及び国内の HIV/性感染症の流行とリスク情報の収集分析に関する研究（3）
我国の STI 流行及び妊娠中絶率等の動向に関する研究

木原雅子、立山由紀子、木原正博

京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻社会疫学分野

研究要旨

【目的】日本の主な性感染症の報告数・定点当たり報告数、人工妊娠中絶数、コンドーム出荷量など、性行動の状況に關係し、HIV 流行への脆弱性の指標になりうると思われる関連統計情報を収集・分析する。

【方法】主に厚生労働省の感染症発生動向調査や衛生行政報告から情報を収集した。

【結果】主な定点把握性感染症（性器クラミジア感染症、淋菌感染症、性器ヘルペス、尖圭コンジローマ）は、細菌性疾患は 2002 年のピーク、ウイルス性疾患は 2005、6 年のピーク以来、減少を続けていたが、男性では全疾患が 2009 年、女性では 2009-10 年以降下げ止まり、わずかな増減を繰り返し横這いの状態にある。しかし、全数把握疾患である梅毒は、これらの性感染症とは全く逆に、男女とも 2003 年にボトムに達した後、緩やかに増加してきたが、2013 年には男性で顕著な増加が見られ、マスコミでも話題となつた。2014 年は、男性で前年比 29% 増、女性で 60% 増とさらに大きく増加している。一方、人工妊娠中絶は 2001 年をピークに全年齢層で減少傾向が続いているが、10 歳代では減少が鈍化している。一方、コンドームの国内出荷量は 1993 年以降、減少が続いてきたが、2009 以降急速の増加を続け、2014 年は 4.4 億個と、2009 年の 79% 増を記録した。

【考察】性感染症と中絶・出産に関するデータの分析から、男女とも若年層で、無防備な性行動の再燃の兆候が現れているため、今後の動向に注意が必要であるとともに、予防教育の再強化が必要であると考えられる。また、欧米諸国同様、同性間感染が示唆される男性梅毒が急増しているため、HIV 流行の再燃を防ぐためにも同性間対策の強化が非常に重要である。

A. 目的

日本の主な性感染症（STI）5 疾患（全数把握疾患：梅毒、定点把握疾患：性器クラミジア感染症、淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマの 4 疾患）に関する報告数・定点当たり報告数を集約・分析し、性別、年齢別、地域別の経年動向をわかりやすく提示する。他に、性行動の指標となると思われる、人工妊娠中絶報告数・実施数、コンドーム国内出荷個数などの情報を集約・分析して提示する。

B. 方法及び情報源

STI のうち、全数把握疾患である梅毒と、

定点把握疾患である性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、淋菌感染症、尖圭コンジローマの、計 5 疾患について、サーベイランスのデータを収集した。データは国立感染症研究所のサーベイランス（感染症発生動向調査）から入手した。そのうち 1999（4-12 月）- 2014 年のデータについては、同研究所感染症情報センターのウェブサイトから入手した（<http://idsc.nih.go.jp/idwr/index.html>）。人工妊娠中絶及び出生のデータは、総務省統計局の e-Stat（http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL08020101.do?_

toGL08020101_&tstatCode=000001031469&requestSender=dsearch)より入手した。コンドームの国内出荷個数については薬事工業生産動態統計調査1979-2014年をコンドーム工業会より入手した。

C. 結果

(1) 梅毒

全数報告が義務付けられている梅毒は2014年には全国で1,661件(男1,284件、女377件)が報告された。男女とも2003年から2008年にかけて増加し、2009年から減少に転じたが、2011年以降再び増加したが、2013年には男性で特に顕著に増加し、2014年は男女とも急増が見られた(図1、表1)。都道府県別では、男性は、東京都、愛知県、大阪府で、女性では、北海道、東京都、神奈川、大阪で増加傾向が最も明瞭に見られた(表2-3-1, 2-3-2)。年齢別に見ると、男性では15歳以上のすべての層、女性では15-49歳と幅広い層で、増加傾向が認められた(表2-1)。

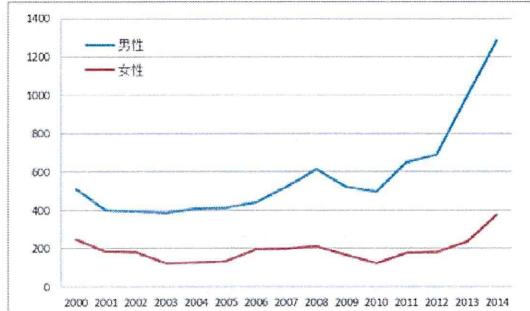


図1. 梅毒報告数の年次推移

(2) 定点把握4疾患

性感染症の定点把握疾患には性器クラミジア感染症、淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマの4疾患がある。2014年は975カ所の定点から症例が報告されている。

定点報告数の総数、定点当たり報告数は性器クラミジアが最も多く、次いで淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、そして尖圭コンジローマと続く。細菌性感染症である性器クラミジアと淋菌感染症は2002年をピークに一貫して減少傾向が続

き、2010年にいずれもやや上昇した後減少したが、2013年と2014年にそれぞれ再び増加するなど、小さな増減を繰り返しているが大きく見れば横這いである。一方、ウイルス性感染症である性器ヘルペスと尖圭コンジローマでは、それぞれ2006、2005年のピーク以降、やや減少傾向にあるが、ここ数年緩やかに上昇を続けている(図2)。

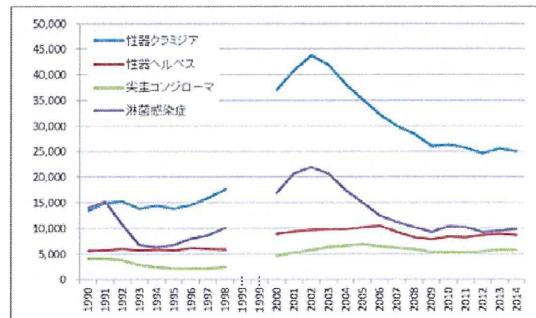


図2.4 性感染症の定点当たり報告数

(3) 性器クラミジア感染症・淋菌感染症

性器クラミジア感染症の2014年の報告数は総数24,960件、定点当たり報告数は25.60件、淋菌感染症では、それぞれ9,805件、10.06件であった。性器クラミジアは、1990年代は男性優位の疾患で、21世紀に女性有意の疾患に転じたが、その男女差は最近徐々に縮小しつつある(定点当たり報告数の女/男比は2000年1.33、2011年1.19、2012年1.14、2013年1.07、2014年1.09)。一方、淋菌感染症は圧倒的に男性に多い疾患であるが、男女差は以前より縮小している(男/女比は2000年5.21、2014年3.7)(表1)。

1) 性器クラミジア感染症

表3-1-2は、男女別・年齢群別に性器クラミジアの定点当たり報告数の年次推移を示したものである。性器クラミジアは男女ともに、10代後半から20代をピークに30代までに多い疾患であるが、定点あたりの報告数は、30未満では女性に多いが、30歳以上では逆転して男性に多い。男女ともに、どの年齢層も2002-3年をピークに減少してきたが、ほぼすべての年齢層において、2013年にやや増加がみられたが、ここ数年

はほぼ横ばいである。

2) 淋菌感染症

表 3-2-2 は、男女別・年齢群別に淋菌感染症の定点当たり報告数の年次推移を示したものである。淋菌感染症の報告数は、全年齢で女性より男性に数倍以上多く、男女ともに報告数は、20代から30代に集中している。報告数は、男性では 2001-2 年、女性では、2002-3 年をピークに減少傾向が続いていたが、ほぼすべての年齢層において、ここ数年下げ止まりの傾向にある。

(4) 性器ヘルペス、尖圭コンジローマ

性器ヘルペスの 2014 年の報告数は総数 8,653 件、定点当たり報告数は 8.87 件で、尖圭コンジローマでは、それぞれ 5,687 件、5.83 件であった。性器ヘルペスは、女性に多い疾患で、男女比に特に変化は認められない。一方、尖圭コンジローマは男性に比較的多い疾患であるが、男女比に特に変化は認められない（表 1）。

1) 性器ヘルペスウイルス感染症

表 3-3-2 に示されているように、2006 年までは、男女とも、年齢層によって、減少、横ばい、もしくは増加傾向と年齢層によって様々な動向を示していたが、2007 年以降はどの年代でも、減少傾向となった。しかし、2010 年以降は、男女とも、特に 35-49 歳で増加傾向にある。

2) 尖圭コンジローマ

表 3-4-2 に示されているように、男女とも、2003-5 年にピークに達した後、減少傾向が続いてきたが、2010 年以降はやや上昇に傾向に転じている。

(5) 人工妊娠中絶

1955 年には 117 万人台であった人工妊娠中絶件数も実施率もその後徐々に減少していくが、1990 年代後半にやや増加した後、再び減少に転じ、2014 年には中絶件数と中絶実施率は、それぞれ 181,905 件、女性人口 1000 人対 6.9 件となった（表 5-1、表 5-2）。

人工妊娠中絶率について年齢群別の年次推移を見ると（表 5-2）、1955 年以降、20 歳未満を除けば、いずれの年齢群でも大き

く減少した。1990 年半ば以降には、10 歳代と 20 歳代の若年層で増加に転じたが、2000-1 年頃にピークに達した後、減少傾向が続いている。しかし、最近減 2009-2012 年以降は下げ止まり、ほぼ横ばいの状態となっている（図 3、図 4、表 5-2）。

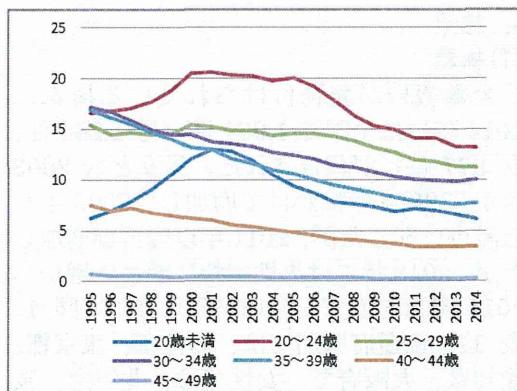


図 3. 年代別の妊娠中絶率の推移
(女性人口 1000 人対)

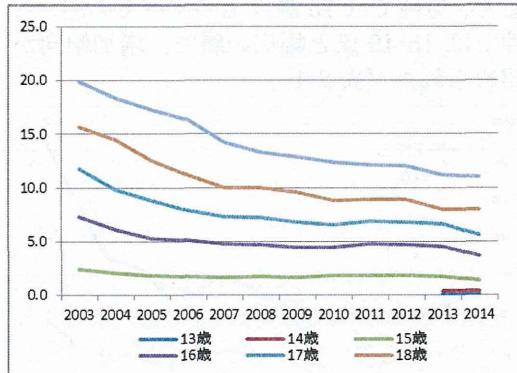


図 4. 10 歳代の妊娠中絶率
(女性人口 1000 人対)

一方、若年女性の出生率は、いずれもこの間一貫して減少もしくは微増傾向にあるが（表 5-3）、中絶の増減は、出産数の変化からは説明できない。

(6) コンドーム出荷数

コンドームの国内出荷個数は 1970 年代末より増減を繰り返しながら全体的に漸減傾向にあったが、1999 年以降顕著に減り始め、以来一貫して減り続けて、2008,9 年には 2.47 億個と、1993 年（6.84 億個）の約 1/3 の出荷個数にまで減少したが、2010 年、2011 年には、2.83, 2.88 億個と増加に転じ、